

報 告 書

開 催 日 時	平成26年1月17日（金） 19時30分～20時50分	
自治協議会名	島ヶ原地域まちづくり協議会	
開 催 場 所	島ヶ原会館 ふれあいホール	
出 席 議 員	中谷一彦、赤堀久実、市川岳人、空森栄幸	
	司 会 者	赤堀久実
	記 録 者	市川岳人
	報 告 者	中谷一彦
参 加 人 数	21 名	
主 な 意 見 ・ 提 言 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎やダムなどの諸問題について決断が遅い。スピードアップが必要である。 ・ 災害復旧が毎年その場しのぎの改修に終わっている。抜本的な改修が必要である。 ・ 地区市民センターの自治センター化を進めるならば、もっと早急にするべきである。市の方針が不明瞭である。 ・ 災害時の情報伝達手段をもっと充実させて欲しい。 ・ 土地管理について、届け出制であることが空き地の産廃問題などの原因となっている。条例化して整備するべきである。 ・ JR西日本は、車両の電源バッテリー化を進めているとのことなので、関西線について議会での早期の要望活動を求める。 ・ 山間部の農地は面積も小さく機械も入りにくく、また耕作者の高齢化によって耕作維持が困難である。このような農地、農道に対する市の方針や姿勢を示して欲しい ・ 	

伊賀市議会議長 様

平成26年 1月20日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成25年度議会報告会1班

代表者 中谷 一彦

報 告 書 (別紙)

開 催 日 時	平成26年1月17日 (金)	議会報告会 1 班
自治協議会名	島ヶ原地域まちづくり協議会	
庁舎整備 について 主な意見 ・ 提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移転するにはハードルが高いため、現在地での建設を求める。 ・ 移転の行政案は空き地に安易に施設をはめ込んだだけのように感じる。 ・ 移転後の市役所跡地に駐車場（観光用）を十分に確保すべきである。 ・ どのような場所になろうと早急に進めるべきである。時間がかかり過ぎである。 ・ ・ ・ 	
医療の充実 について 主な意見 ・ 提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三重大学と連携して、地元（伊賀・三重）の医師を確保すべきである。 ・ 救急の受入先の決定に時間がかかり、救急車の発進が遅い。 ・ 人手不足で、救急車、消防車の同時出動が困難である。適切な人員配置を求める。 ・ ・ ・ ・ 	
観光の推進 について 主な意見 ・ 提言等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去の事業（芭蕉翁生誕360年等）が観光客の増加につながっていない。 ・ インバウンド（海外、特に中国など）を積極的に呼び込むべきである。 ・ ・ ・ ・ ・ 	